ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/09/05 号(As of 2024/09/04)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

				公示仲値	145.35
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	145.40	1.1049	160.64	1.3113	0.6714
SYD-NY High	145.55	1.1095	160.87	1.3175	0.6749
SYD-NY Low	143.71	1.1040	159.28	1.3101	0.6686
NY 5:00 PM	143.75	1.1083	159.28	1.3149	0.6726

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	40,974.97	38.04	日本2年債	0.3700%	▲0.0100%
NASDAQ	17,084.30	▲ 52.00	日本10年債	0.8800%	▲0.0400%
S&P	5,520.07	▲ 8.86	米国2年債	3.7652%	▲0.0968%
日経平均	37,047.61	▲ 1,638.70	米国5年債	3.5551%	▲0.0827%
TOPIX	2,633.49	▲ 99.78	米国10年債	3.7562%	▲0.0739%
ｼｶｺﾞ日経先物	36,760.00	▲ 870.00	独10年債	2.2155%	▲0.0575%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,269.60	▲ 28.86	英10年債	3.9340%	▲0.0535%
DAX	18,591.85	▲ 155.26	豪10年債	3.9420%	▲0.0620%
ﾊﾝｾﾝ指数	17,457.34	▲ 194.15	USDJPY 1M Vol	13.09%	0.53%
上海総合	2,784.28	▲ 18.70	USDJPY 3M Vol	11.85%	0.33%
NY金	2,526.00	3.00	USDJPY 6M Vol	10.78%	0.25%
WTI	69.20	▲ 1.14	USDJPY 1M 25RR	▲2.05%	Yen Call Over
CRB指数	270.26	▲ 2.55	EURJPY 3M Vol	10.57%	0.44%
ドルインデックス	101.36	▲ 0.47	EURJPY 6M Vol	9.97%	0.34%

【昨日の指標等】

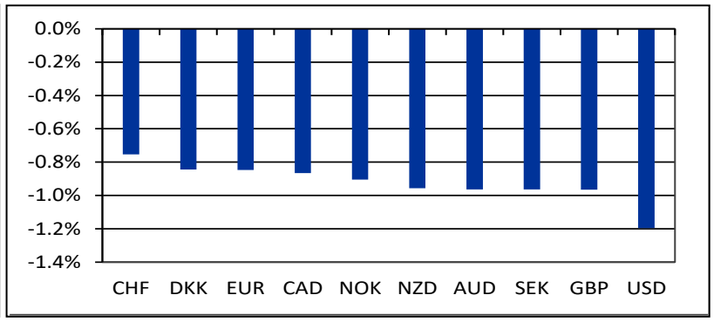
Date	Time		Event		結果	予想
9月4日	10:30	豪	GDP(前年比)	2Q	1.0%	0.9%
	10:45	中	Caixin中国PMIコンポジット/サービス業	8月	51.2/51.6	-/51.8
	18:00	欧	PPI(前月比/前年比)	7月	0.8%/-2.1%	0.3%/-2.5%
	21:30	米	貿易収支	7月	-$78.8b	-$79.0b
	23:00	米	製造業受注(前月比)	7月	5.0%	4.9%
	23:00	米	製造業受注(除輸送)	7月	0.4%	-
	23:00	米	耐久財受注(前月比)・確報	7月	9.8%	9.9%
	23:00	米	耐久財受注(除輸送用機器)・確報	7月	-0.2%	-0.2%
	23:00	米	JOLT求人	7月	7673K	8100K
9月5日	03:00	米	ベージュブック		「9地区での経済活動が横ばい又は減少」	

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
9月5日	10:30	豪	貿易収支	7月	A$5000m	A$5589m
	15:00	独	製造業受注(前月比)	7月	-1.7%	3.9%
	18:00	欧	小売売上高(前月比)	7月	0.2%	-0.3%
	21:15	米	ADP雇用統計	8月	144k	122k
	21:30	米	新規失業保険申請件数	31-Aug	230k	231k
	22:45	米	サービス業PMI・確報	8月	55.0	55.2
	22:45	米	ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄPMI・確報	8月	53.9	54.1
	23:00	米	ISM非製造業景況指数	8月	51.4	51.4

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	143.00-144.40	1.1060-1.1100	158.50-159.50

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は145.40ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。日経平均の大幅な下落を横目にﾄﾞﾙ円は上値の重い推移となった。伸び悩む展開となりつつも、145円を下回ると買い支えられる動きが見られ、結局145.26ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、145.26ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。午後にJOLT求人統計を控え、若干下値を切り下げつつ方向感なく推移し、結局144.91ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のﾄﾞﾙ円は144.91ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。午前中に発表された米7月貿易赤字が約2年ぶりの高水準に悪化した事や、米7月JOLT求人件数も予想を下回った事が嫌気され、ﾄﾞﾙ売りが優勢となり、144円ちょうど付近まで下落。午後に発表された米地区連銀経済報告(ﾍﾞｰｼﾞｭﾌﾞｯｸ)では、9地区での経済活動が横ばい又は減少との内容が示されると、終盤にかけては143.71まで値を下げ、その後143.75ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。 一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.10台半ばでｽﾀｰﾄ。1.1050付近を挟んだ推移が続き、1.1051ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中は先述の冴えない米経済指標の結果を受け、ﾄﾞﾙが売られる中、1.1095まで上伸。しかしその後は伸び悩み、1.1080付近まで反落。午後は1.1066まで値を下げる場面もあったが、その後は小幅反発し、1.1083ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落。東京時間は株式市場の急落を横目に方向感なく狭いレンジで推移。米国時間では米7月JOLT求人件数が21年1月以来の低水準かつ市場予想を下回り、景気減速懸念の高まりから米金利低下、リスクオフで円買い優勢となった。
本日のドル円は上値重く、軟調に推移する株式市場をにらみ神経質な地合いとみる。海外時間では米8月ADP雇用統計やISM非製造業景況指数、米新規失業保険申請件数などが発表予定も、明日発表予定の米8月雇用統計を前に市場への影響は限定的だろう。今週に入り9月FOMCでの大幅利下げ期待が上昇しており、ドル売りポジションに傾きやすく、もう一段のドル円下落の可能性もあると思われる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:原田・松木